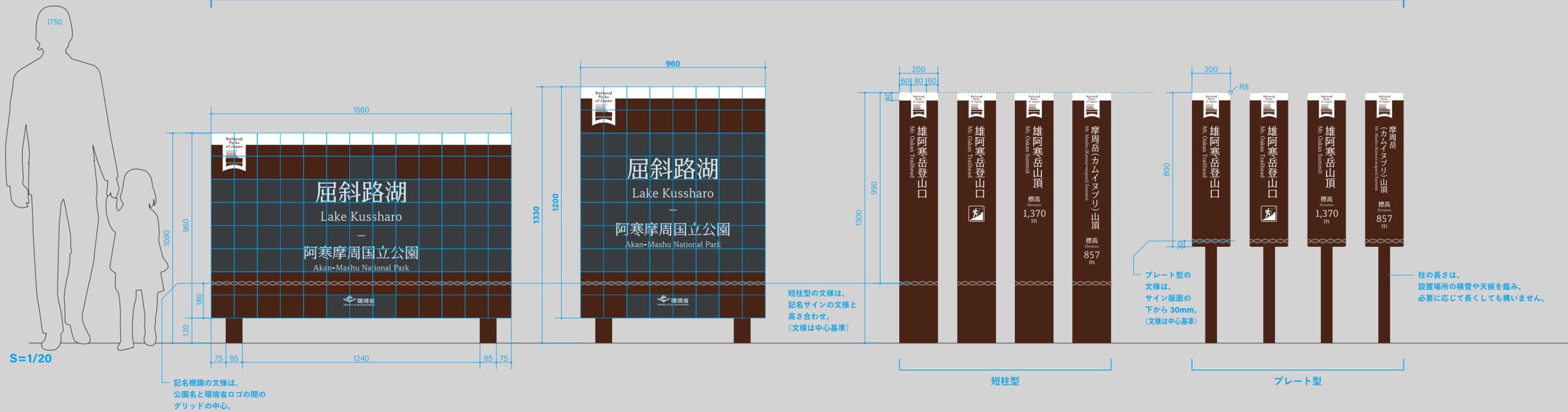


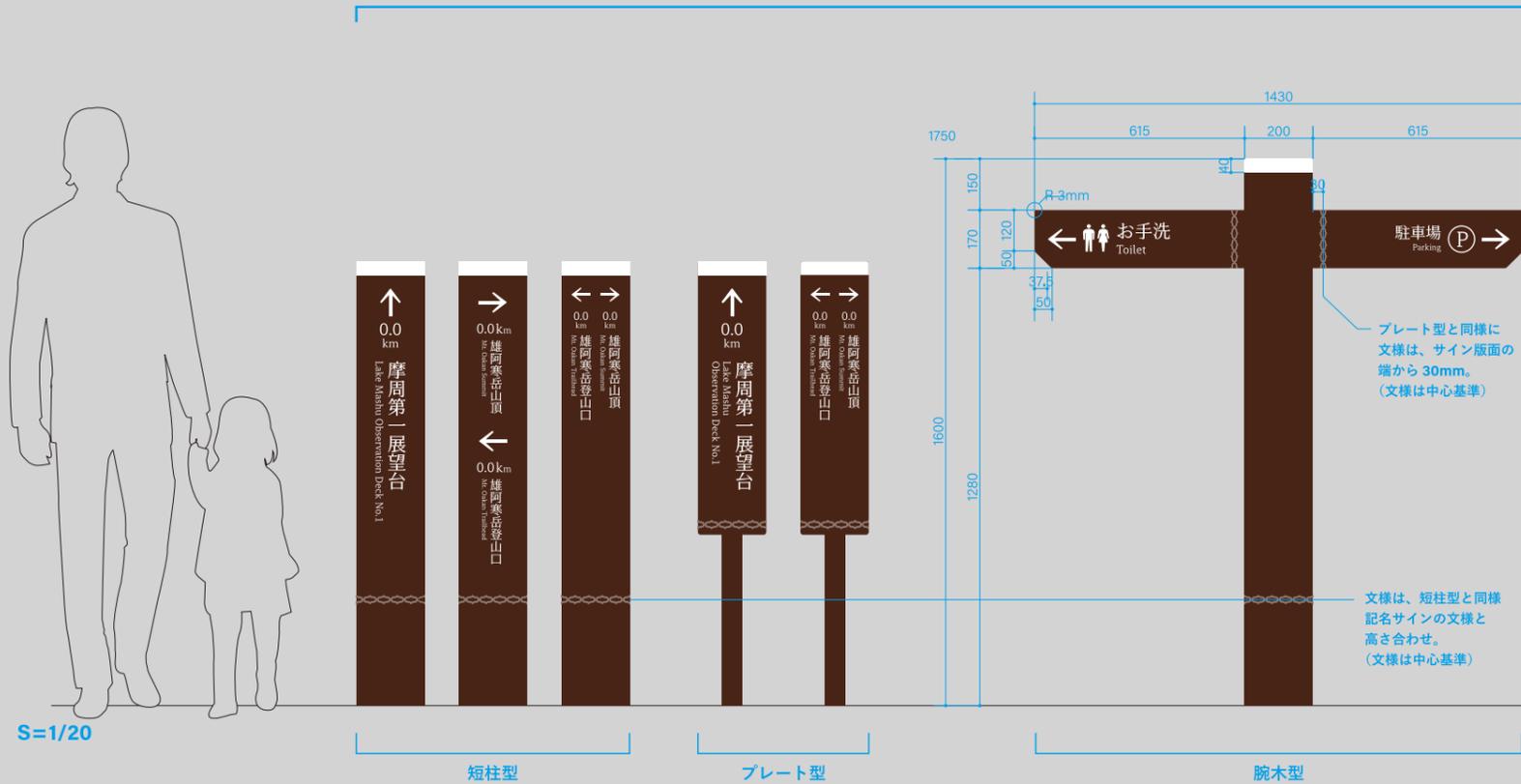
トレイル標識等デザイン例と詳細マニュアル

*看板・標識の大きさは参考とし、設置場所に応じて検討してください。

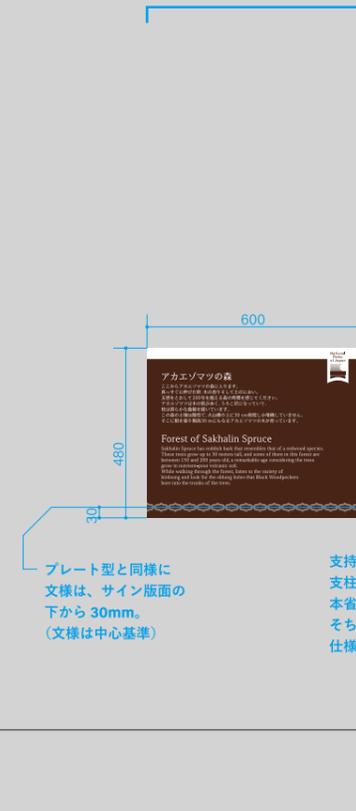
公園名・資源名標識



誘導標識

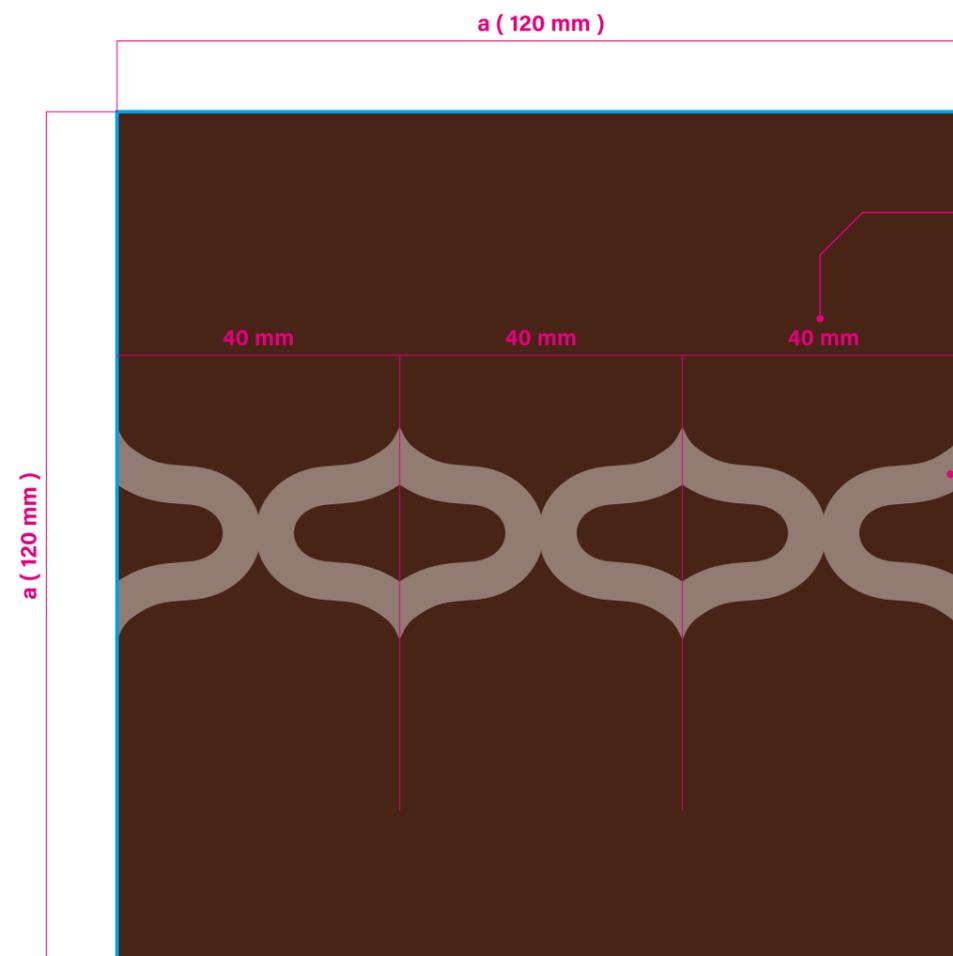


解説標識



案内図標識





文様の大きさ

- ・ 文様の1ユニットは、40mmが基本。
- ・ 大きさを変える場合は、これ以上大きくしない。バランスを見て調整する。

文様の色

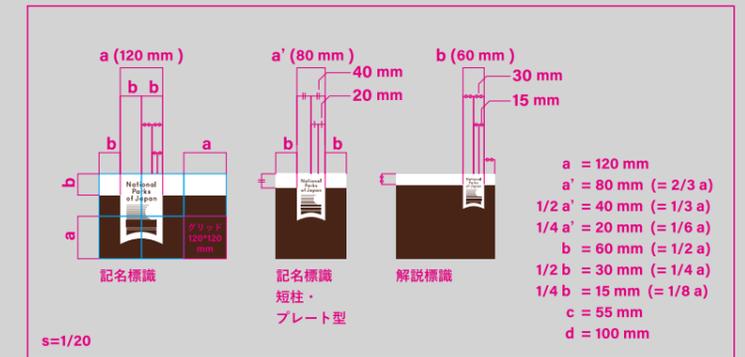
- ・ 看板の焦げ茶色
(日本塗料工業会色番号 15-30D / DIC333) の、60%に相当する色を使用する。

文様の切り方

図のように、
文様の両端は必ず半分でカットする。

グリッド原寸 (S=1/1)

補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。

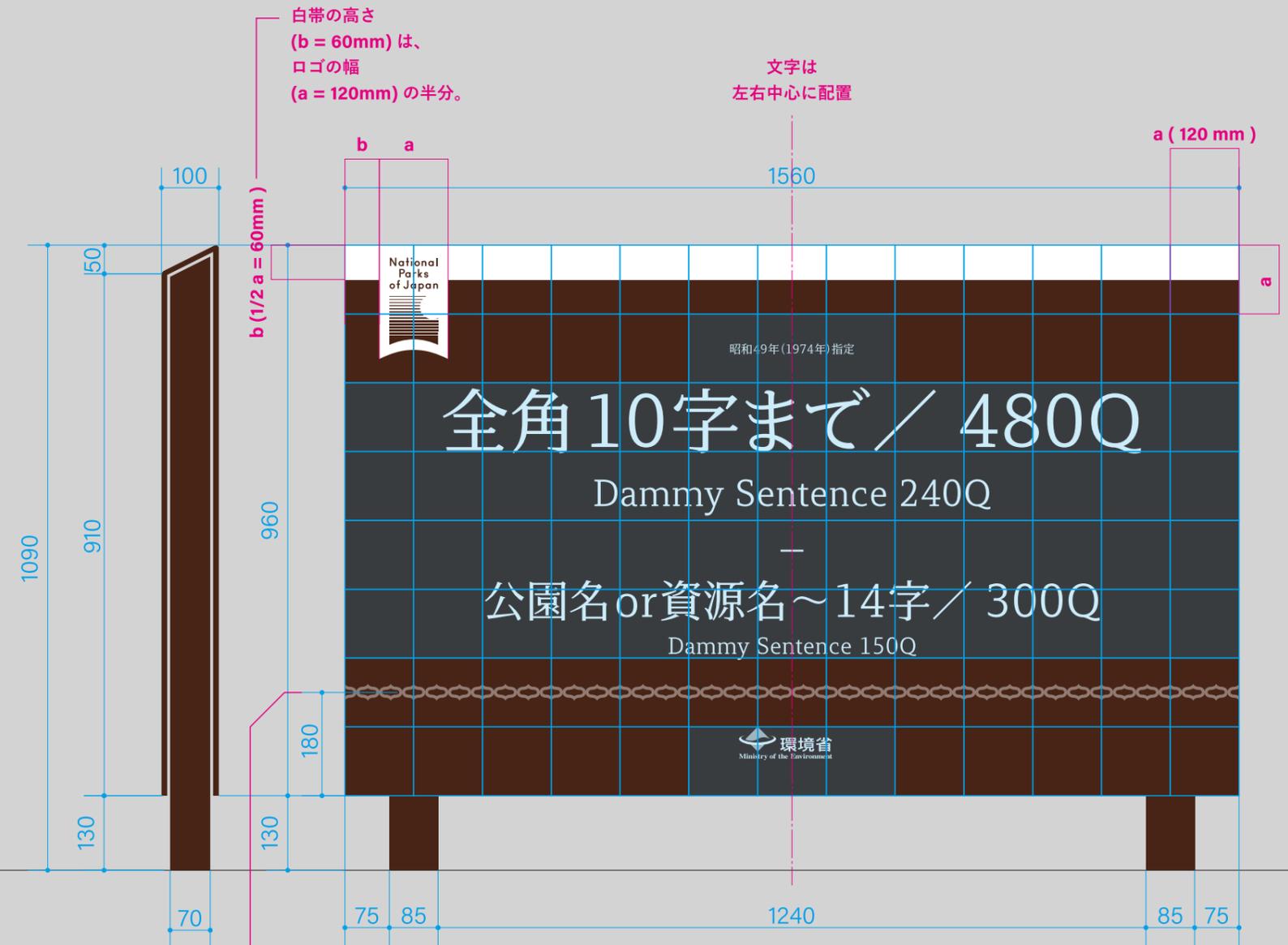


基本の記名サインは、以下のように
 120*120mmのグリッドに沿って
 デザインが設計されています。
 そのため、他のサインを展開する際においても、
 以下のグリッドを基準に数値を決めています。

文字の配置ルール

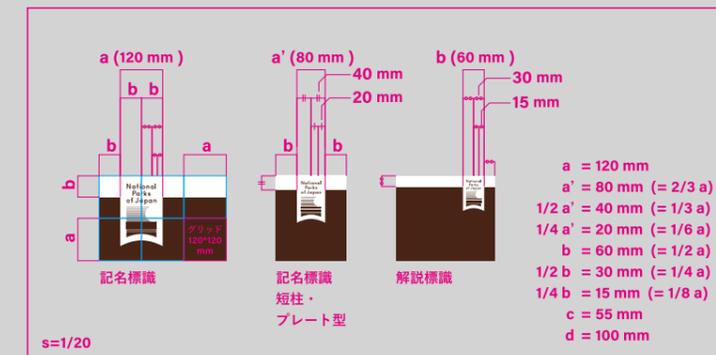
白帯の高さ
 (b = 60mm) は、
 ロゴの幅
 (a = 120mm) の半分。

文字は
 左右中心に配置



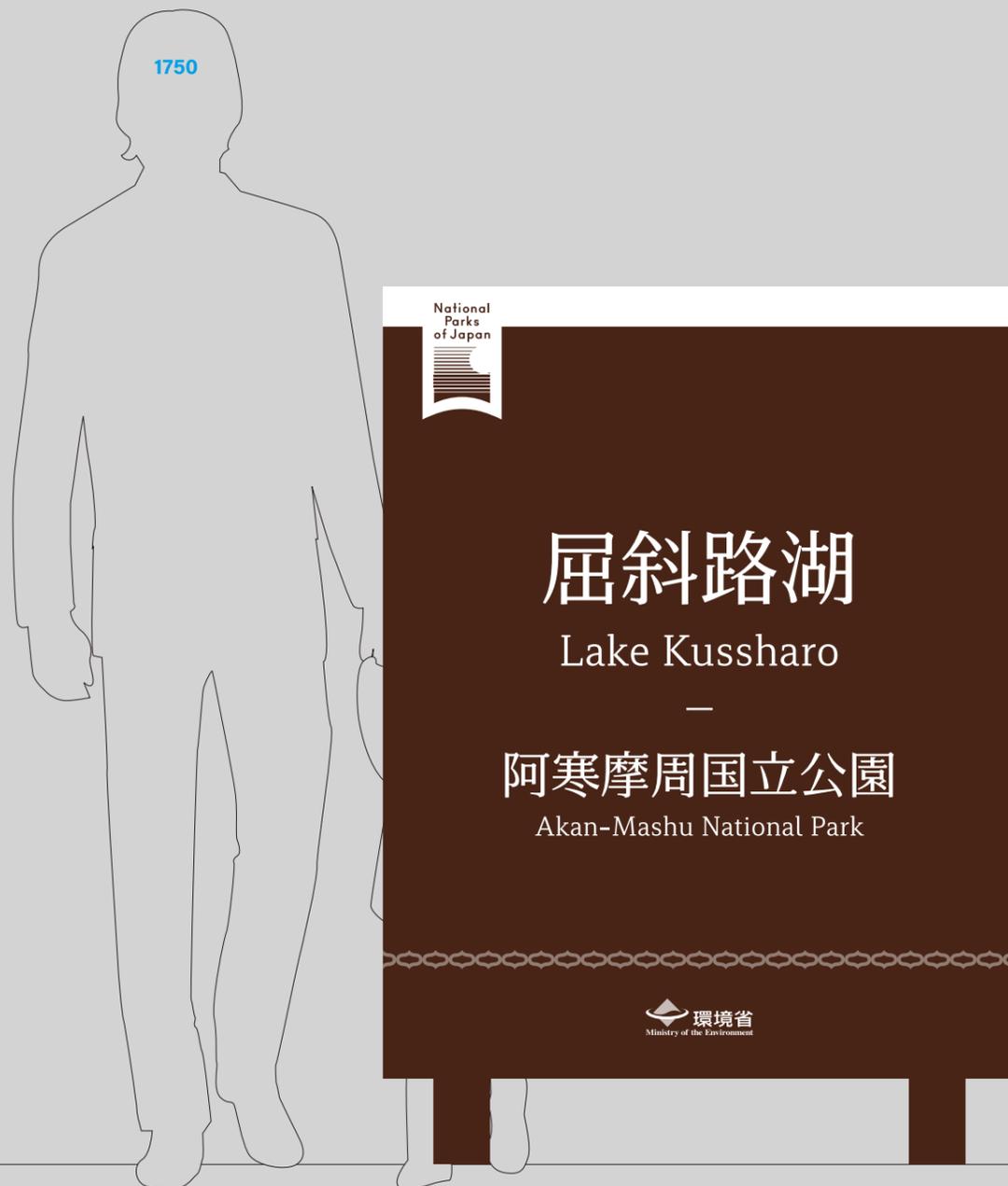
記名標識の文様は、公園名と環境省ロゴの間の
 グリッドの中心。

補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。



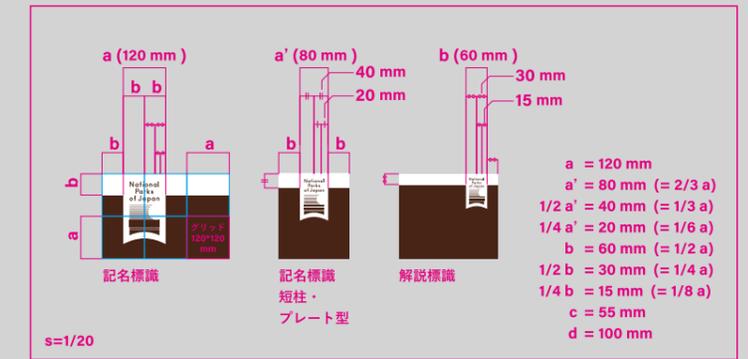
文字の配置ルール

基本の記名サインは、以下のように
120*120mmのグリッドに沿ってデザインが設計されています。
そのため、他のサインを展開する際においても、
以下のグリッドを基準に数値を決めています。



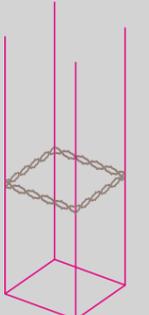
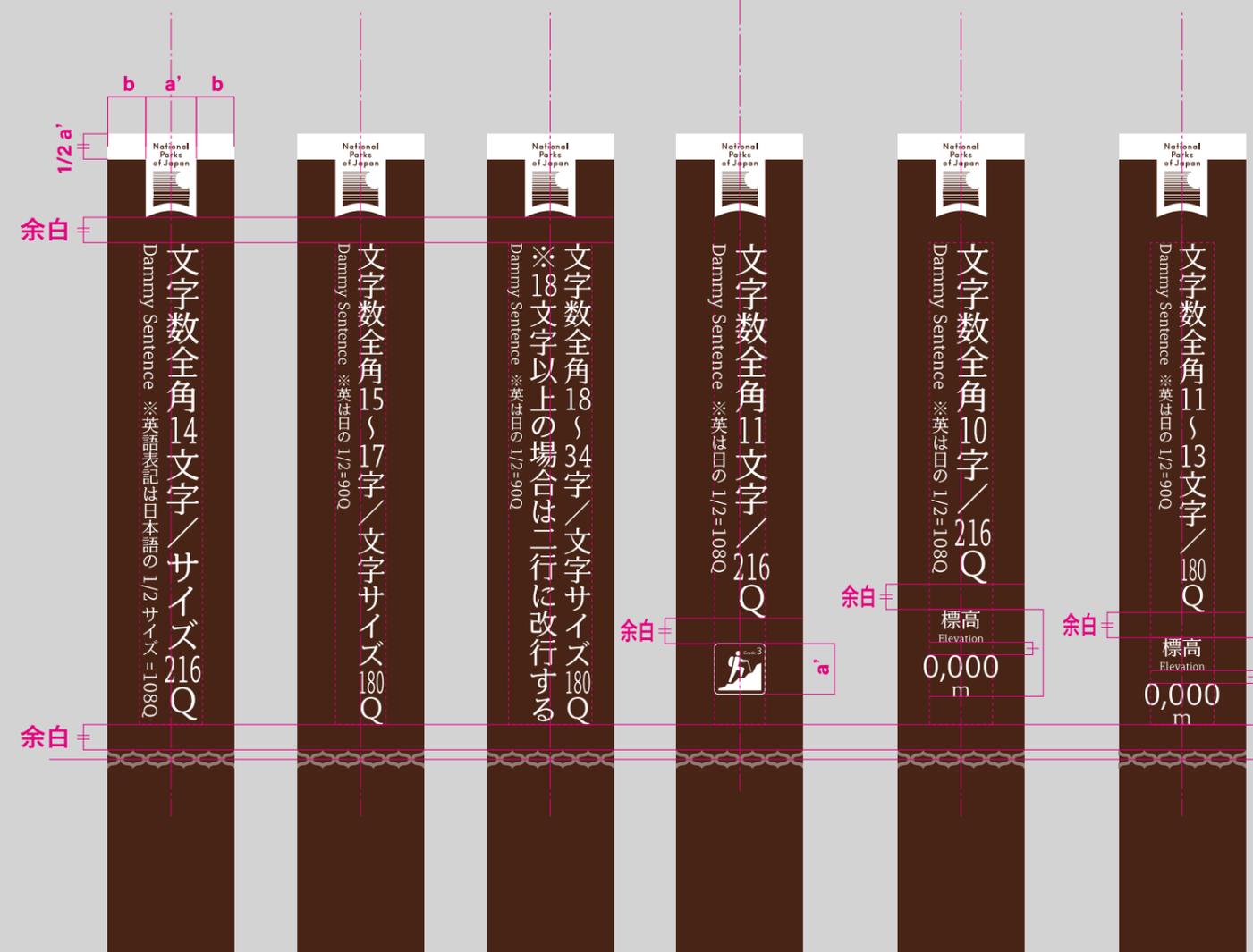
記名標識の文様は、公園名と環境省ロゴの間のグリッドの中心。

補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。



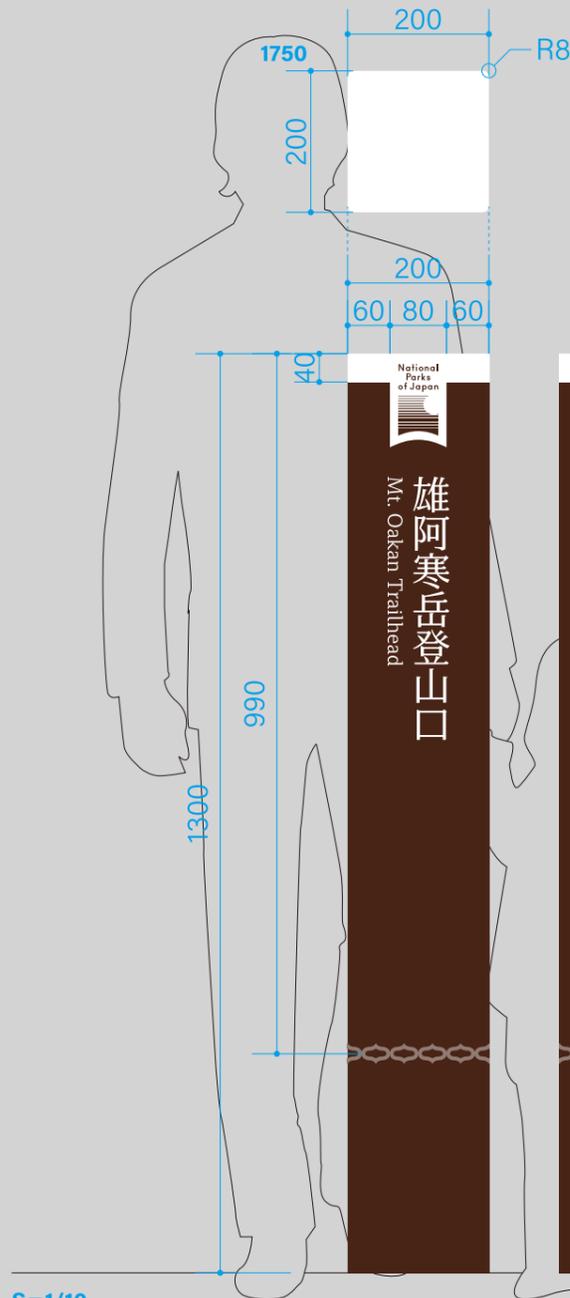
文字の配置ルール

文字は
左右中心に配置



文様は、
4面に巻くように
入れてください。

短柱型の文様は、
記名サインの文様と
高さ合わせ。
(文様は中心基準)



S=1/10

基本

文字数が多い場合

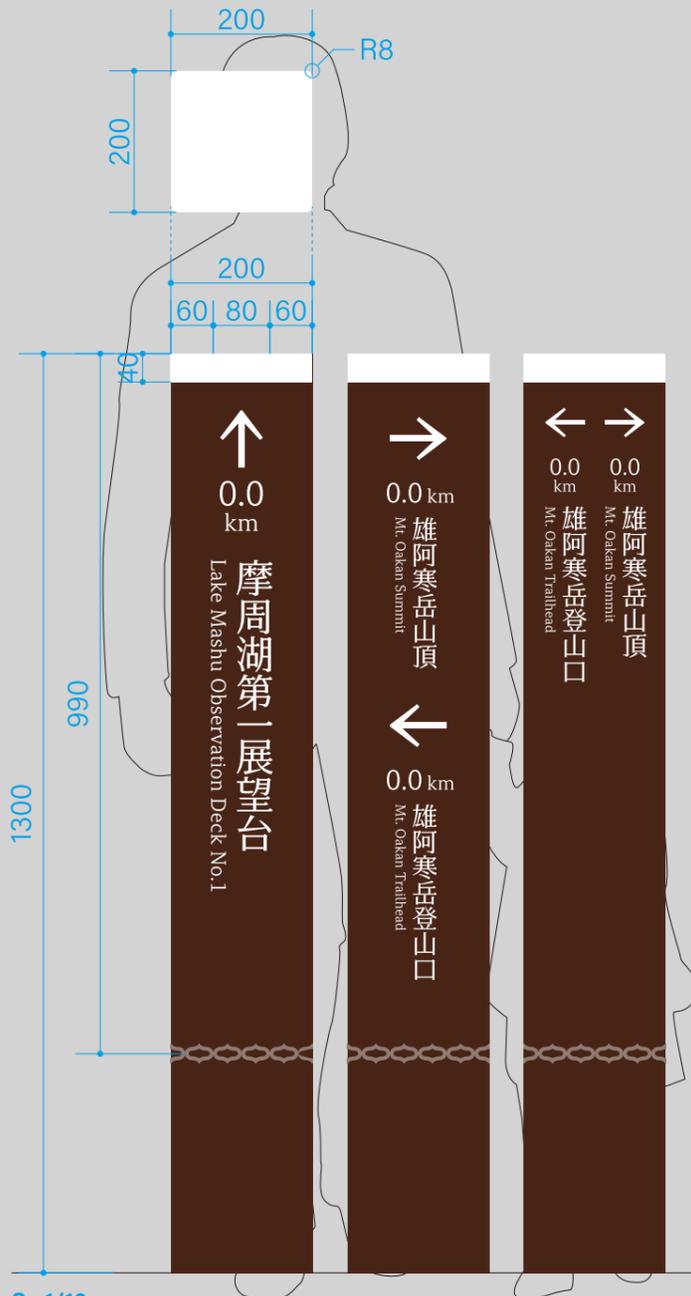
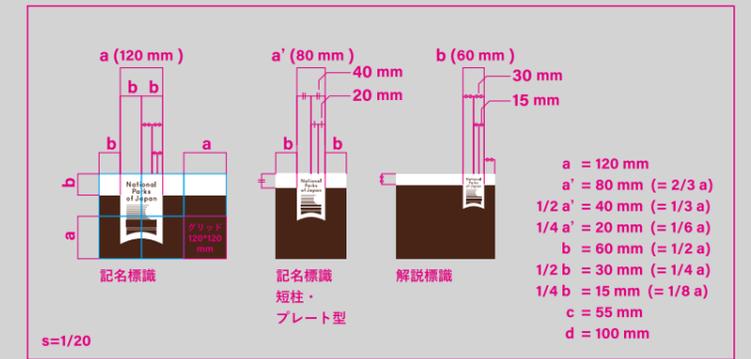
例外的に
グレードピクトが入る場合

標高が入る場合
基本

標高が入る場合
文字数が多い場合

誘導標識-1 (短柱型)

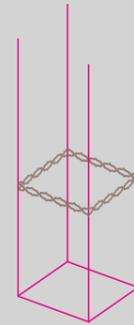
補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。



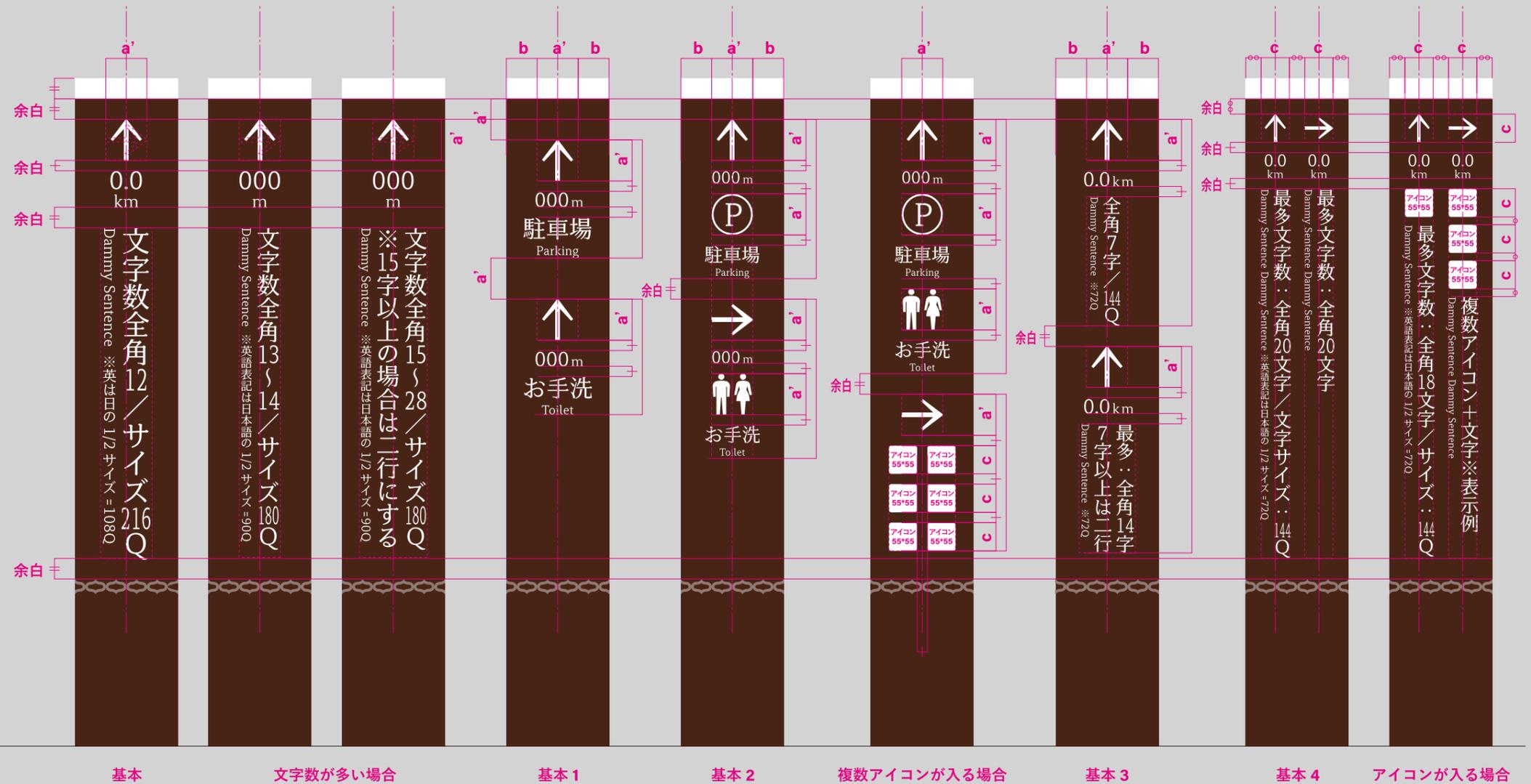
S=1/10

文字の配置ルール

文字は矢印の左右中心に合わせて配置



文様は、4面に巻くように入れてください。



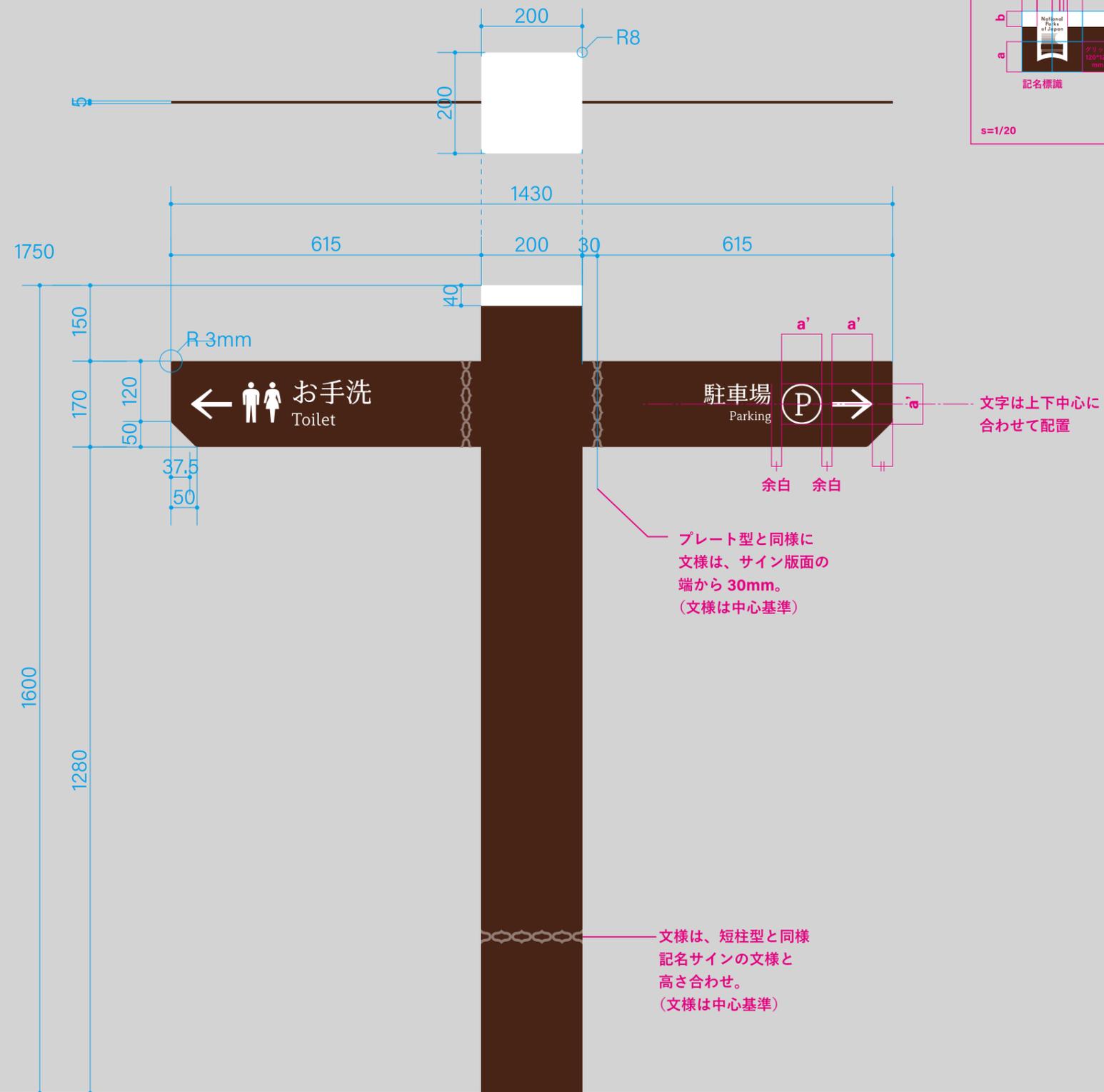
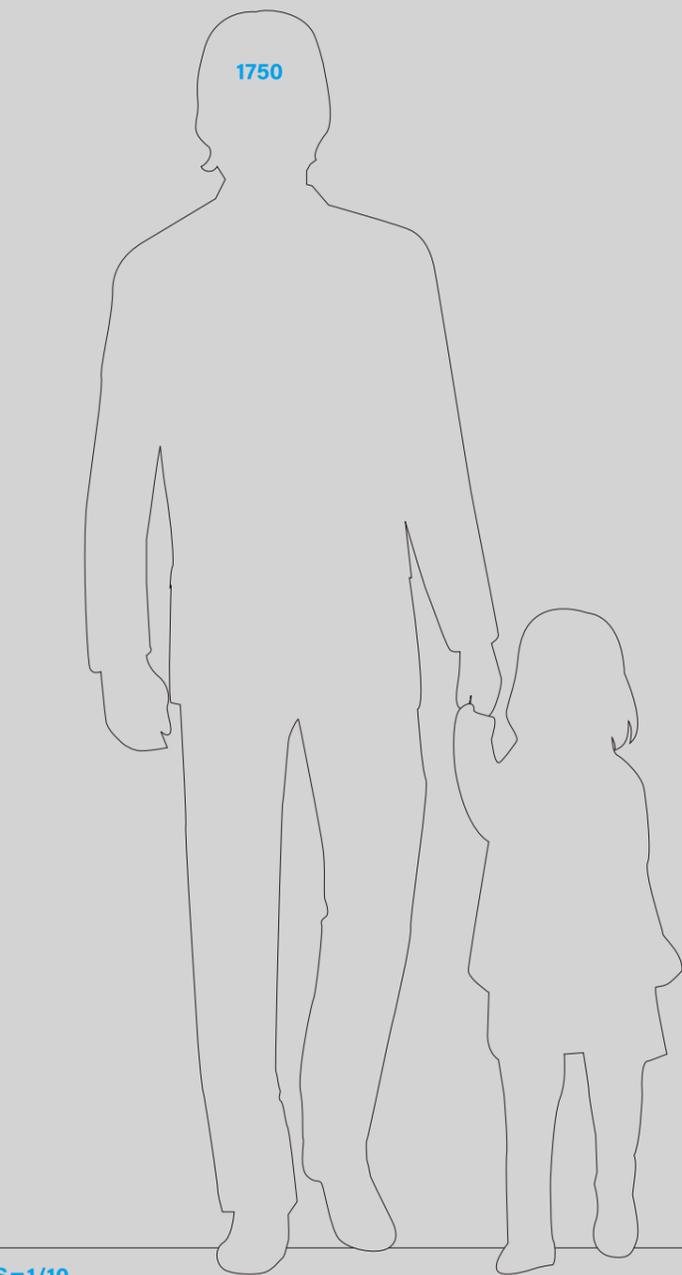
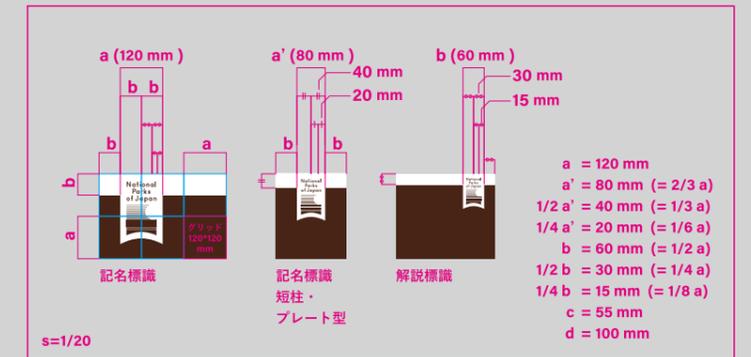
◎m, km表記について

- ・標高のみ→0,000m
 - ・その他距離表記→000m / 0.0km
- (標高以外の距離表記は、1000m 以上の場合 km 表記に。)

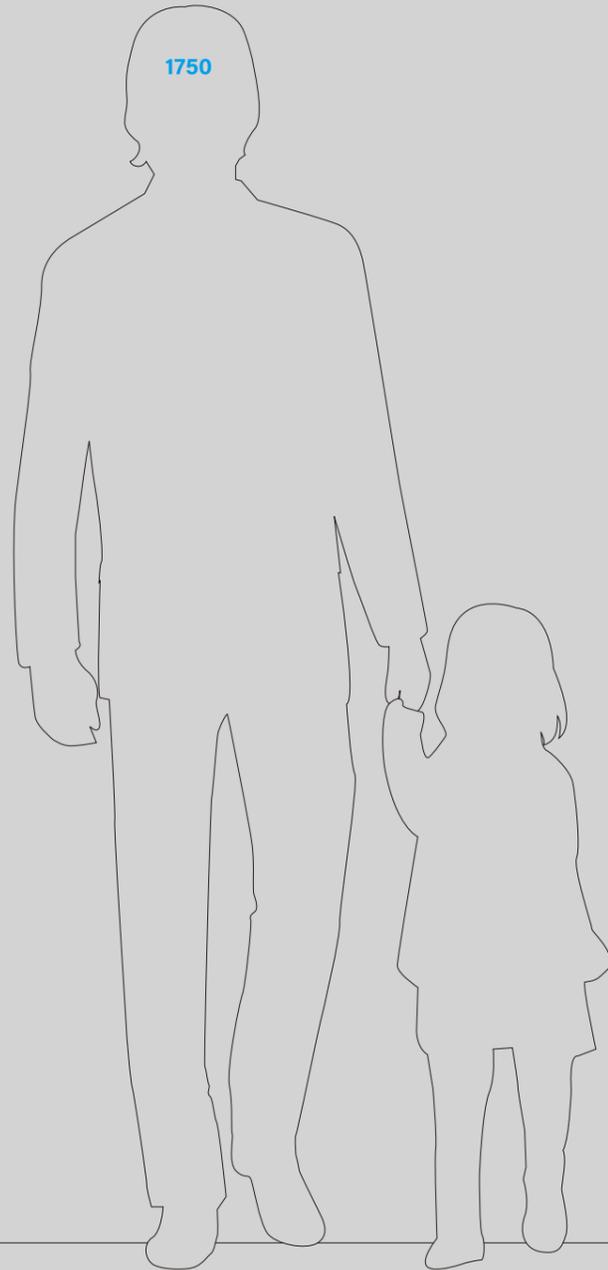
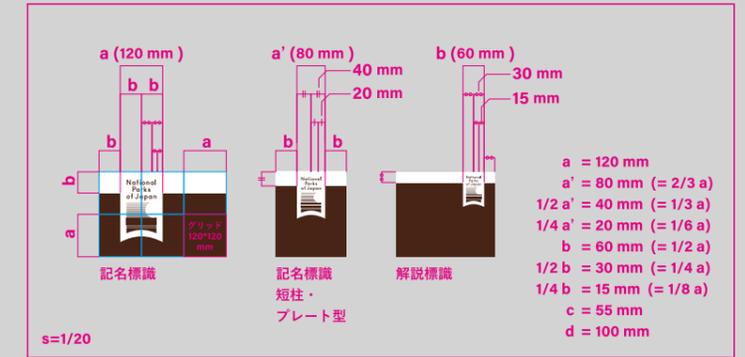
目的地: 1方向

目的地: 2方向

補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。

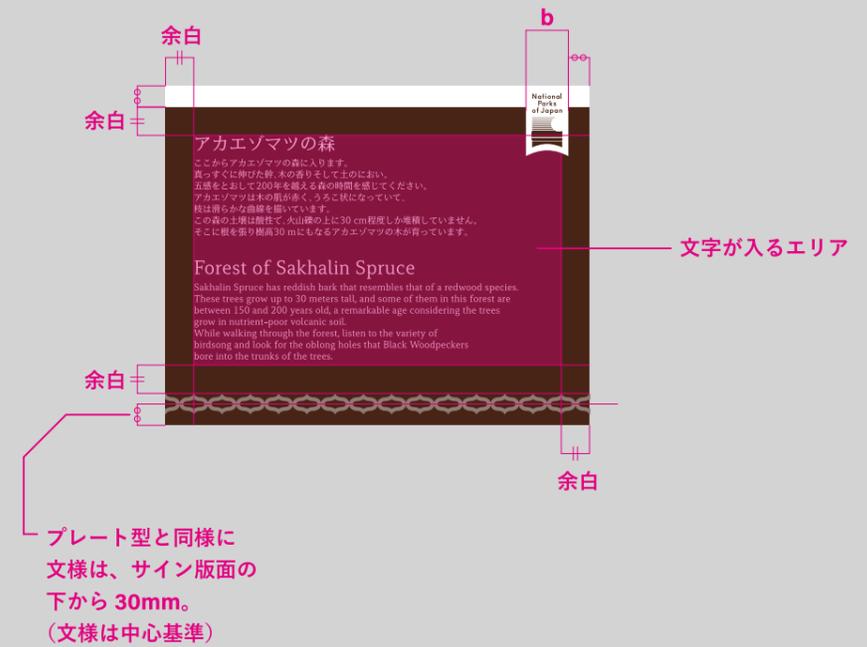


補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。

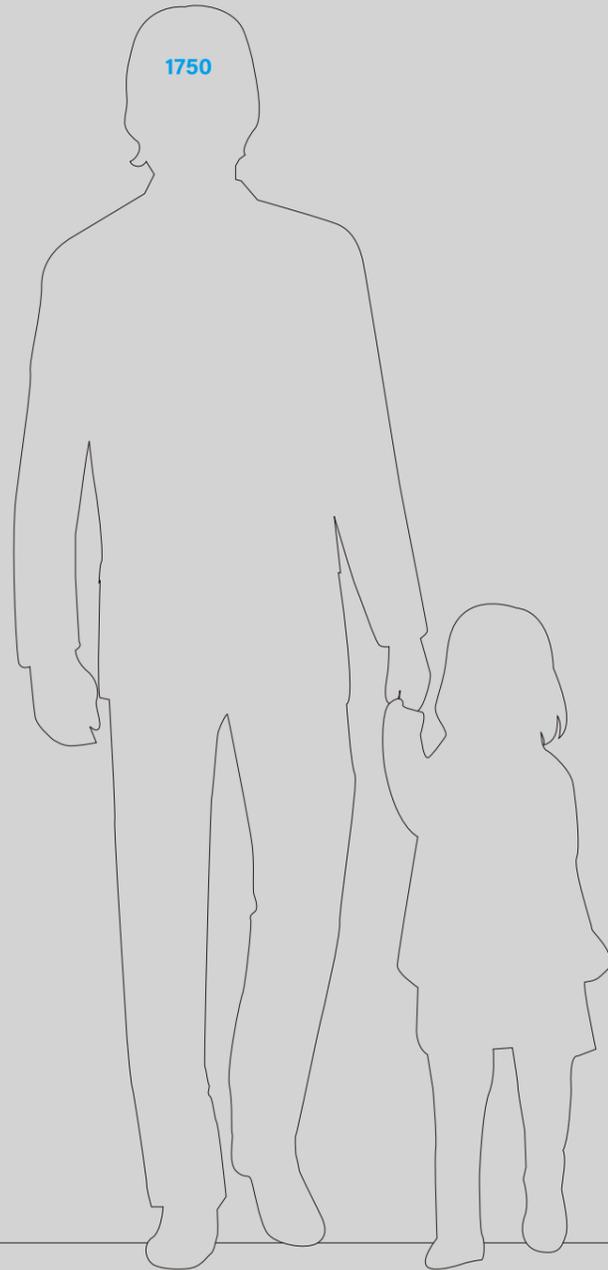
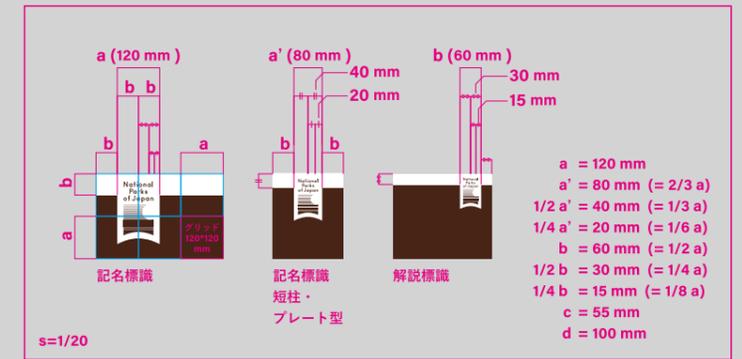


支持体は、設置場所の状況に応じて、支柱を立てるなどして設置してください。本省ガイドラインを整備中ですので、そちらが定められた以降は、仕様をそちらに準じてください。

文字の配置ルール



補足) 数値は、記名標識のロゴ幅 (グリッド) を基準に決めています。



プレート型と同様に
文様は、サイン版面の
下から 30mm。
(文様は中心基準)

英語の大きさは、
日本語に対して 50%、70%、100% など、
区切りの良い大きさに調整。